GPS機能

GPSとは 294
自分のいる場所を確認する ..... 現在地確認 294
ナビゲーションを使用する ..... ナビゲーション 295
GPS対応iアプリを利用する ..... GPS対応iアプリ 297
要求に応えて現在の位置情報を提供する ..... 位置提供 297
現在の位置情報を通知する ..... 現在地通知 300
確認した位置情報の履歴を表示する ..... 位置履歴 301
各機能から位置情報を利用する 302
測位時のモードと音やイルミネーションを設定する 303
GPS機能のご利用について 303

GPSとは

GPS（Global Positioning System：全地球測位システム）は、米国国防総省が開発・運営しているシステムで、地球の周回軌道を回る衛星から放射される位置測位用の電波を利用して現在の位置（緯度、経度など）を知ることができるシステムです。
GPS衛星から放射される位置測位用の電波を利用して、FOMA 端末（お客様）の位置情報（緯度・経度）を取得します。取得した位置情報を利用して、さまざまなサービスが利用できます。

GPS機能を使ってできること

■ **今いる場所の地図や周りの情報を見る、探す（現在地確認）**
現在地の位置情報を送信して地図を表示したり、周辺情報を検索したりできます。

■ **GPS機能対応のｉアプリを使う（GPS対応ｉアプリを利用）☛P297**
位置情報を利用した便利なｉアプリを使うことができます。位置情報を利用して、目的地まで歩いて行くときや車で行くときのナビゲーション、乗り換え案内などが利用できます。お買い上げ時に登録されている「NAVITIME for D903i」でも徒歩や車のナビゲーションが利用できます。

■ **相手からの要求に応えて位置情報を提供する（位置提供）☛P297**
位置提供機能に対応したサービス（ドコモの「イマドコサーチ」など）であらかじめ検索対象になっていると、現在どこにいるかの要求があった際、位置情報を提供します。※1「イマドコサーチ」とは、検索者が、ｉモード対応FOMA端末をお持ちの方のおおよその場所を、携帯電話やパソコンから地図情報で確認できるサービスです。また、「ケータイお探しサービス」を利用すると、紛失したFOMA端末のおおよその場所を、パソコンから地図情報で確認できます。「イマドコサーチ」や「ケータイお探しサービス」に関しての詳細は、ドコモのホームページをご覧ください。
※1：位置提供可否設定（☛P298）を「位置提供 ON」または「許可期間設定」に設定すると、FOMA端末を操作しなくても位置情報が検索者に送信されることがあります。

■ **今いる場所の位置情報を通知する（現在地通知）☛P300**
現在地の位置情報を他の人（現在地通知機能に対応したサービス提供者）に通知します。

■ **メールで自分の場所やお気に入りの場所の位置情報を送る☛P295、P302**
位置情報をメール本文に貼り付けることができます。受信者は位置情報URLを利用して周辺地図を見ることができます。

■ **位置情報を電話帳に登録する☛P302**
取得した位置情報を電話帳に登録して利用することができます。

おしらせ

● FOMA 端末が圏外のときは（または海外では）、現在地測位（確認）を除き、GPS機能をご利用いただけません。

自分のいる場所を確認する

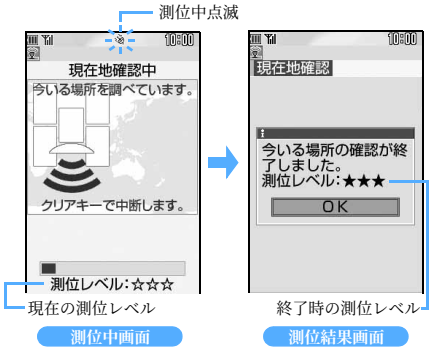
現在地確認

GPS機能を使用して現在いる場所を測位し、地図を表示したり、GPS 対応 ｉ アプリを起動したりできます。測位した位置情報をｉモードメールで送ったり、電話帳に付加することもできます。

- 現在地確認はFOMA端末が圏外（または海外）でも利用できる場合がありますが、時間がかかったり、周囲の状況によっては測位できないことがあります。
- 圏外では「地図を見る」は利用できません。
- 海外でもローミング対応している国では「地図を見る」を選択すると地図サイトに接続しますが、エラー画面が表示され、パケット料金が発生します。
- 周囲の状況によっては測位できないことがあります。
- 現在地確認した際のパケット通信料は無料です。ただし、位置情報から地図を表示した場合などは、別途パケット通信料がかかります。

1 Menu **6** **9** **1**

測位が開始されます。



・測位レベルの意味は以下のとおりです。
★★★：ほぼ正確な位置情報です（誤差がおおむね50m未満）
★★☆：比較的正確な位置情報です（誤差がおおむね300m未満）
★☆☆：おおよその位置情報です（誤差がおおむね300m以上）
測位レベルはあくまで目安です。周囲の電波状況などにより実際とは異なる場合があります。
・測位を開始すると、現在地確認の測位動作設定に従って音、バイブレータが鳴動し決定キーの照明が点灯／点滅します。☛P303
・電波が入りにくいために測位に時間がかかる場合、確認画面が表示されます。測位を続けるには「はい」を、中止するには「いいえ」を、リトライするには「リトライ」を選択します。
・現在地確認の測位モード設定（☛P303）を標準モードに設定していても、リトライ時は品質重視モードで測位されます。
・測位を途中で打ち切って測位結果画面を表示する：測位中画面のガイド行に「利用」が表示されているときに(m)
・測位を中止する：測位中画面で(クリア)
・完了後に測位し直す（リトライ）：測位結果画面で(m)
・測位に失敗したときはリトライするかどうかの確認画面が表示されます。リトライするには「はい」を選択します。

2 (●)

3 位置情報メニューから機能を選択

■ **地図を見る：1▶(●)**
iモードに接続され、地図が表示されます。地図表示後に i エリアを使って周辺情報を調べることができます。iエリアについての詳細はドコモのホームページをご覧ください。

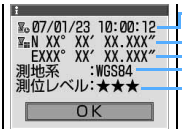
■ **GPS対応iアプリを起動する：2▶iアプリを選択**

■ **位置情報をメールに貼り付ける：3**
メール作成画面が表示されます。
・メールの題名には「位置メール」、本文には と位置情報URLが入力されます。位置情報URLも本文の文字数に含まれます。

■ **電話帳に新規登録する：4**

■ **電話帳に更新登録する：5▶電話帳データを選択**

■ **位置情報を表示する：6**



測位日時
緯度（N：北緯、S:南緯）
経度（E：東経、W：西経）
測地系
・地球上の位置を緯度と経度で表すときの基準です。
WGS84：世界測地系
Tokyo：日本測地系
測位レベル

現在地確認時に実行する機能を設定する
現在地確認後動作設定

カスタムメニューに登録して現在地確認を実行したときの測位完了後に実行する機能を設定します。
・本機能は、カスタムメニューの1階層目に現在地確認を登録し、待受画面でダイヤルキーを1秒以上押して現在地確認を実行したときに有効です。お買い上げ時は登録されていません。登録するには☛P385
・実行する機能は「地図を見る」「対応 i アプリを利用」「メール貼り付け」「電話帳登録」「測位ごとに確認」から選択します。「測位ごとに確認」では、測位後に位置情報メニューから機能を選択できます。

お買い上げ時 地図を見る

1 (Menu)6941▶1～5のいずれかを押す

ナビゲーションを使用する
ナビゲーション

お買い上げ時に登録されているGPS対応 i アプリ「NAVITIME for D903i」を使用すると、現在地から目的地への経路を検索し、地図や音声によるナビゲーション（道案内）ができます。また、地図検索などさまざまな機能を利用できます。

NAVITIME for D903iの利用期間について
● 初回利用時から90日間は、NAVITIME for D903iのすべての機能を無料でご利用いただけます。
・別途パケット通信料がかかります。
● 初回利用時から90日を過ぎると一部の機能のみ利用できます。
● NAVITIME for D903iをご利用いただける期間は、2009年12月31日までです。ただし、期間は変更される場合があります。

NAVITIME for D903iの使いかた

・詳しい操作は各画面の表示やヘルプをご覧ください。

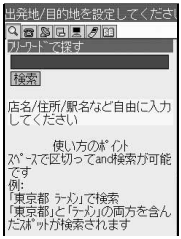
例 トータルナビ機能で現在地から目的地までのルート検索を行うとき

1 ㊎3

・スピードメニューから起動するｉアプリを変更している場合は、GPS対応ｉアプリの一覧から起動してください。☛P297

・初回起動時は確認画面が表示され、「はい」を選択するとご利用確認画面が表示されます。利用規約を確認の上、NAVITIME for D903iを利用するには「確認／利用規約承諾」を選択してください。なお、次回以降ご利用確認画面を表示しないようにするには「次回以降表示しない」を選択してください。

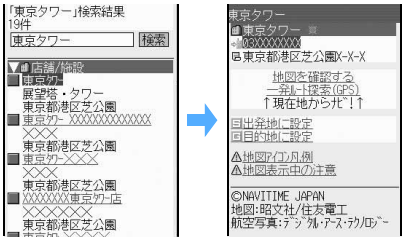
2 「ナビ」を選択▶「トータルナビ」を選択



3 店名／住所／駅名などを入力▶「検索」を選択

・㊀を押して画面を切り替えると、いろいろな方法で目的地を検索できます。

4 目的地を選択



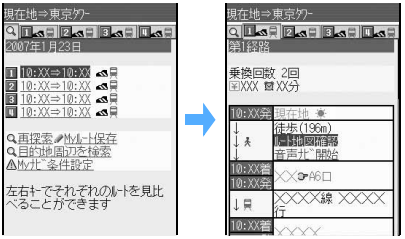
5 「一発ルート探索（GPS）」を選択

現在地が測位され、現在地から目的地までのルート探索結果が表示されます。

・現在時刻を出発時刻として探索されます。

・「出発地に設定」「目的地に設定」を選択して、出発地や目的地を設定することもできます。この場合、時刻や探索条件も設定できます。

6 ルートを選択



・㊀で他のルートの詳細を表示できます。

7 「音声ナビ開始」を選択▶「OK」を選択

© NAVITIME JAPAN
地図：昭文社

現在地付近の地図が表示され、徒歩ルートの音声ナビゲーションが始まります。

・Menu を押すとサブウィンドウに各種情報を表示できます。

・㊀を押すと音量調整や地図表示の終了などが行えます。

・スピードセレクターを回転して地図を拡大／縮小できます。

NAVITIME for D903iのメニュー

メニュー項目		説　明
ナビ	トータルナビ※1	乗物、自動車、徒歩などを用いたルート検索と音声ナビゲーション
	ドライブサポーター	自動車ルート向けの音声ナビゲーション
	ぐるっとナビ	複数の経由地を効率よく回るルートを検索
	検索履歴／Myルート	最近検索したルートや登録済みのMyルートを表示
現在地（GPS）※1		現在地の地図や周辺情報を表示
地図／スポット検索	地図検索※1	駅名／スポット名／住所などから地図を検索
	おすすめスポット	おすすめスポット情報やイベントを紹介

メニュー項目		説　明
乗換／時刻表	乗換検索	出発・到着駅を指定した乗換検索
	時刻表検索	全国の駅時刻表を検索
	乗換検索履歴	最近検索した乗換ルートを表示
ドライブ	ドライブサポーター	「ナビ」のドライブサポーターと同じ
	駐車場検索	全国の駐車場検索と駐車場までのルート案内
設定／インフォメーション※1	NAVITIMEとは？	初めて利用する方へのご案内を表示
	利用制限について	初回利用から90日後の利用制限について表示
	お知らせ	新着のイベント／スポット情報などを表示
	各種設定	NAVITIME for D903iの各種設定
	ヘルプ	サービスのご案内や使いかたの表示、お問い合わせ

※1：初回利用時から90日を過ぎてもご利用いただけます。ただし、利用できる機能は一部制限されます。

GPS対応iアプリを利用する

GPS対応iアプリ

GPS機能に対応したiアプリを実行します。GPS機能に対応したiアプリでは、FOMA端末で取得した位置情報を利用した処理を行えます。

- お買い上げ時は「NAVITIME for D903i」が登録されています。
- 位置情報の利用方法は、iアプリによって異なります。

1 Menu 6 9 2 ▶ iアプリを選択

ソフトが起動されます。

おしらせ

- GPS対応iアプリを利用すると、利用するiアプリの情報提供者に位置情報が送信されます。
- GPS対応iアプリでGPS機能を利用する場合、利用するiアプリの動作設定で、位置情報利用設定を「利用する」に設定してください。
- お買い上げ時に登録されている「NAVITIME for D903i」を削除した場合は、iモードサイト「My D-style」からダウンロードできます。☛P441

要求に応えて現在の位置情報を提供する

位置提供

位置提供機能に対応したサービス提供者から要求されたときに、現在地を測位して位置情報を送信します。

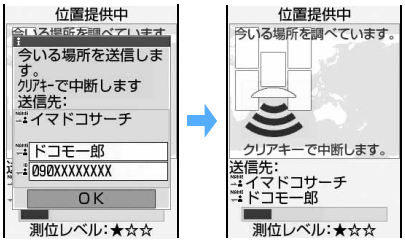
- 本機能を利用するには、あらかじめサービス提供者へのお申し込みが必要となる場合があります。また、サービスの利用は有料になる場合があります。
- 本機能を利用するには、位置提供可否設定を「位置提供 ON」または「許可期間設定」に設定しておく必要があります。☛P298
- 利用するサービスによっては、位置提供設定のサービス利用設定（GPSサービス利用設定）が必要な場合があります。☛P299
- 「イマドコサーチ」を利用する場合は、FOMA端末でのサービス利用設定は不要ですが、iMenu（料金&お申込・設定のオプション設定）の位置情報利用設定（イマドコサーチ設定）が必要です。イマドコサーチ設定についてはドコモのホームページなどをご覧ください。
- 位置提供のご利用にあたっては、サービス提供者や、ドコモホームページなどでのお知らせに従ってください。

位置提供が要求されたときは

位置提供が要求されたときに表示される画面や動作は、サービスごとの利用設定によって異なります。

■ **サービスごとの利用設定が「許可」の場合**

開始通知画面が表示され、お客様の確認なしに自動的に測位が開始されます。●を押すか、約5秒経過すると測位中画面が表示されます。

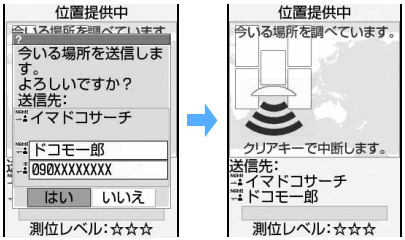


測位が完了すると自動的に位置情報が送信され、結果画面が表示されます。

■ **サービスごとの利用設定が「毎回確認」の場合**

確認画面が表示されます。位置提供を行うには「はい」、中止するには「いいえ」を選択します。

・確認画面が表示されてから操作せずに約 20 秒経過すると、位置提供は中止されます。



測位が完了すると自動的に位置情報が送信され、結果画面が表示されます。

■ **位置提供時の動作について（「許可」「毎回確認」共通）**

・位置提供の要求を受けると、位置提供の測位動作設定に従って音、バイブレータが鳴動し決定キーの照明が点灯／点滅します。☛P303

・測位中に位置提供を中断するには(クリア)を押します。ただし、タイミングによっては位置情報が送信されることがあります。また、送信先によっては中断できない場合があります。

・表示項目の意味は以下のとおりです。

NAME：送信先名　　NAME：要求者名※1

ID：要求者ID

※1：要求者 ID が電話帳に登録されている電話番号またはメールアドレスと一致した場合に、電話帳に登録されている名前が表示されます。

おしらせ

●公共モード（ドライブモード）中の位置提供については、次のように動作します。

・サービスごとの利用設定で位置提供を「毎回確認」に設定した場合、公共モード（ドライブモード）中は位置提供の要求に対して、位置情報は提供されません。

・サービスごとの利用設定で位置提供を「許可」に設定した場合、測位時の音・バイブレータ・イルミネーションは動作せず、画面表示のみされ、位置情報が提供されます。

●電波状況によっては、位置情報が送信されても、サービス提供者やイマドコサーチの検索者に届いていないことがあります。

位置提供の可否を設定する

位置提供可否設定

位置提供の要求に対して、位置提供を許可するかどうかを設定します。

お買い上げ時　位置提供 OFF

例 位置提供を許可するとき

1 (Menu)[6][9][6][1]▶ **端末暗証番号を入力**

2 **[1]を押す**

■ **位置提供を許可しない：[2]**

■ **指定した期間だけ位置提供を許可する：[3]▶各項目を選択して設定▶(m)**

開始時間：
位置提供を開始する時刻を入力します。

終了時間：
位置提供を終了する時刻を入力します。

繰り返し：
・「なし」に設定すると、1回だけ位置提供が許可されます。
・「毎日」に設定すると、毎日、開始時間から終了時間まで位置提供が許可されます。
・「曜日指定」を選択したときは、「曜日選択」を選択し、曜日を選択して(m)を押します。

有効期間：
位置提供を許可する期間を設定するときに「開始日指定」または「開始／終了日指定」に設定します。
・繰り返しを「毎日」または「曜日指定」に設定したときだけ設定します。

開始日：
有効期間を「開始日指定」または「開始／終了日指定」に設定したときに入力します。

終了日：
有効期間を「開始／終了日指定」に設定したときに入力します。

許可期間設定時の注意事項

■ **繰り返しが「なし」のとき**

・現在より後の開始時間を設定すると、本日の開始時間から許可されます。
・開始時間が現在より前、終了時間が現在より後の場合は、現在から終了時間まで許可されます。
・開始時間、終了時間とも現在より前の場合は、翌日の開始時間から終了時間まで許可されます。
・開始時間と同じ終了時間、または開始時間より前の終了時間を設定すると、翌日の終了時間まで許可されます。

例 現在時刻が10:00のとき

設定例		許可される期間
開始時間	終了時間	
11:00	18:00	本日11:00～本日18:00
09:00	17:00	現在（本日10:00）～本日17:00
06:00	09:00	翌日6:00～9:00
11:00	10:00	本日11:00～翌日10:00
09:00	08:00	現在（本日10:00）～翌日8:00

■ **繰り返しが「毎日」または「曜日指定」で有効期間が「なし」または「開始日指定」のとき**

本日または開始日以降の開始時間から終了時間までが許可されます。

例 現在日時が2007年1月23日（火）10:00で繰り返しを「曜日指定」（月～金）、有効期間を「なし」に設定するとき

設定例		許可される期間
開始時間	終了時間	
09:00	18:00	現在より月～金の9:00～18:00
09:00	09:00	現在より月～金の全日
17:00	06:00	本日17:00より月～金の17:00～翌日6:00

■ **繰り返しが「毎日」または「曜日指定」で有効期間が「開始／終了日指定」のとき**

開始時間と同じ終了時間、または開始時間より前の終了時間を設定すると、終了日の翌日の終了時間まで許可されます。

例 現在日時が2007年1月23日（火）10:00で繰り返しを「毎日」に設定するとき

設定例				許可される期間
開始時間	終了時間	開始日	終了日	
09:00	18:00	2007/01/23	2007/01/30	現在～1月30日の18:00まで（毎日9:00～18:00）
09:00	09:00	2007/01/23	2007/01/30	現在～1月31日9:00まで（毎日9:00～翌日9:00まで全日）
17:00	06:00	2007/01/23	2007/01/30	本日17:00～1月31日6:00まで（毎日17:00～翌日6:00まで）

おしらせ

- 「位置提供ON」または「許可期間設定」に設定すると、FOMA端末を操作しなくても位置情報が送信され、検索者に通知されることがあります。
- 「位置提供ON」または「許可期間設定」に設定にすると、許可期間前でも、画面にGPSが表示されます。許可期間が過ぎるとGPSは消えます。
- 「位置提供OFF」に設定すると、位置情報の要求を受信しても画面表示や音、バイブレータ、イルミネーションでお知らせせずに、位置提供を拒否します。位置履歴には位置提供（測位失敗）の履歴が記録されます。

GPSサービス利用設定の接続先を設定する

サービス利用／接続設定

GPSサービス利用設定を行う際の接続先を設定します。

※通常は設定を変更する必要はありません。

お買い上げ時 ドコモ

1 Menu 6 9 6 4

2 **接続先欄を選択▶「ユーザ設定」を選択**
- ドコモに接続する設定に戻す：接続先欄を選択▶「ドコモ」を選択▶操作5に進む

3 **ユーザ設定接続先欄を選択▶接続先を入力（半角英数字99文字まで）**

4 **ユーザ設定初期画面URL欄を選択▶URLを入力（半角英数字100文字まで）**

5 **m を押す**

GPSサービス利用設定を行う

サービス利用設定

GPSサービス利用設定のサイトに接続して、位置提供の検索許可やパスワードなどサービスの設定を行います。
- ローミング対応している海外の国から接続すると、GPSサービス利用設定のサイトへパケット接続しますが、エラー画面が表示され、パケット料金が発生します。

1 Menu 6 9 6 3

GPSサービス利用設定のサイトに接続されます。

2 設定を行う

・設定方法はGPSサービス提供者にお問い合わせください。

現在の位置情報を通知する

現在地通知

現在地を測位して、あらかじめ登録した相手に位置情報を送信します。

・本機能は、現在地通知機能に対応したサービス提供者へ、FOMA端末の現在地を送信するための機能です。
・本機能の利用は有料です。
・本機能を利用するには、あらかじめサービス提供者へのお申し込みが必要となる場合があります。また、サービスの利用は有料となる場合があります。
・現在地通知のご利用にあたっては、サービス提供者や、ドコモホームページなどでのお知らせに従ってください。

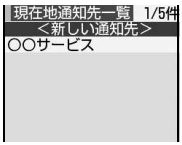
現在地通知先を登録する

現在地通知先一覧

・最大5件登録できます。

1 Menu 6 9 5 2 1

2 「＜新しい通知先＞」を選択



・登録済みの現在地通知先を確認する：現在地通知先を選択
・ⓜを押すと編集できます。

■ **現在地通知先を削除する：現在地通知先を選ぶ▶Menu 3 1▶「はい」を選択**
・全件削除する：Menu 3 2▶端末暗証番号を入力▶「はい」を選択

■ **現在地通知先を電話帳に登録する：現在地通知先を選ぶ▶新規登録するときはMenu 4、更新登録するときはMenu 5▶1～2**
電話帳の登録画面が表示されます。
・更新登録するときは、登録する相手を選択します。

3 各項目を選択して設定▶ⓜを押す

通知先名：
全角16文字（半角32文字）まで入力できます。

通知先ID：
サービス提供者から指定された通知先IDを入力します（半角数字、＊、＃で12文字まで）。

電話番号：
現在地通知先の電話番号を入力します。

発信時通知設定：
登録した電話番号への電話発信時に位置情報を自動通知するかどうかを、「する」「しない」「発信時確認」から選択します。

■ **電話帳から検索する：Menu 1▶相手を選択**

発信時通知設定を「する」または「発信時確認」に設定したときは

登録した電話番号に電話をかけたときに、現在地が測位され、現在地通知先に通知されます。

・相手に電話がつながらなかった場合、現在地通知はできません。
・発信者番号非通知で電話をかけた場合、現在地通知はできません。

例 「発信時確認」に設定したとき

1 登録した電話番号に電話をかける▶確認画面で「はい」を選択

今いる場所と電話番号を送信する旨のメッセージが表示されます。
・発信時通知設定を「する」に設定したときは、確認画面は表示されません。

2 ●を押す

測位が実行され、位置情報が送信されます。
・●を押さなくても約5秒後に自動的に測位が実行されます。

現在地を通知する

現在地を測位し、位置情報を送信します。

1 Menu 6 9 5 1

2 1▶現在地通知先を選択

今いる場所と電話番号を送信する旨のメッセージが表示されます。
・現在地通知先の詳細情報を確認する：一覧から現在地通知先を選ぶ▶ⓜ
・●を押すと測位を実行できます。
・通知先IDを直接入力する：2▶通知先IDを入力

3 ●

測位が開始されます。測位が完了すると位置情報が送信され、完了画面が表示されます。

- 現在地通知の測位動作設定に従って、測位中は決定キーの照明が点灯／点滅し、測位が完了すると音、バイブレータが鳴動します。☛P303
- 測位中に現在地通知を中断するには（クリア）を押します。ただし、タイミングによっては位置情報が送信されることがあります。

4 ●を押す

おしらせ

● 電波状況によっては、位置情報が送信されても、サービス提供者に届いていないことがあります。

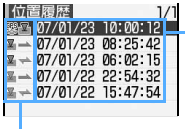
確認した位置情報の履歴を表示する

位置履歴

現在地確認、位置提供、現在地通知で測位した履歴を表示します。位置情報を利用して地図を表示したり、iモードメールで送信したりできます。

- 最大50件記録されます。50件を超えると、古いものから順に消去されます。

1 (Menu)[6][9][3]を押す



種別アイコン

GPS：現在地確認（測位成功）※1

：位置提供（▼が赤：測位成功、▼がグレー：測位失敗）

：現在地通知（▼が赤：測位成功、▼がグレー：測位失敗）

※1：現在地確認の測位失敗時や中断時は、位置履歴は保存されません。

■ **位置履歴の詳細を確認する：位置履歴を選択**

- 機能や利用するGPSサービスなどによって表示情報の種類は異なります。

現在地確認の場合

- アイコンの意味は以下のとおりです。
  - ：測位日時、機能
  - ：位置情報
  - NAME：送信先／通知先名
  - ID：送信先／通知先ID
  - NAME：位置提供要求者名
  - ID：位置提供要求者ID
- 位置提供の要求者IDが電話番号の場合、要求者IDを選択して電話をかけられます。要求者IDがメールアドレスの場合、要求者IDを選択してメールを作成できます。また、(Menu)[3]／(Menu)[4]を押すと電話番号やメールアドレスを電話帳に新規登録／更新登録できます。

■ **位置履歴を利用する：**

- 測位失敗の位置履歴は利用できません。

①位置履歴を選ぶ▶(Menu)[1]

②位置情報メニューから機能を選択

- 操作方法は「自分のいる場所を確認する」の操作3と同じです。☛P295

■ **位置履歴を削除する：**

①位置履歴を選ぶ▶(Menu)[2][1]

- 複数削除する：(Menu)[2][2]▶位置履歴を選択▶(m)
- 全件削除する：(Menu)[2][3]▶端末暗証番号を入力

②「はい」を選択

おしらせ

● 位置履歴に測位成功の履歴が記録されていても、電波状況によりサービス提供者やイマドコサーチの検索者に位置情報が届いていない場合があります。

● iアプリなど他の機能から位置履歴の一覧を表示したときは、測位失敗の履歴は表示されません。また、サブメニューからの位置情報の利用や削除はできません。

各機能から位置情報を利用する

メール、電話帳、自局番号に位置情報を付加する

iモードメールの本文や署名に位置情報URLを入力したり、FOMA 端末電話帳や自局番号に位置情報を付加できます。

例 iモードメールの本文に位置情報 URL を入力するとき

1 メール作成画面で[Text]を選択▶(Menu)[5][5]

- メールの署名に入力する：署名編集画面で●▶(Menu)[5][5]
- FOMA端末電話帳に登録する：電話帳登録画面で位置情報欄を選択
- 自局番号に登録する：自局番号編集画面で位置情報欄を選択

2 位置情報を取得

- **現在地を測位する：[1]**
- **位置履歴から取得する：[2]▶位置履歴を選択**
- **電話帳に登録されている位置情報を取得する：[3]▶電話帳データを選択**
- **自局番号に登録されている位置情報を取得する：[4]▶端末暗証番号を入力**

3 「はい」を選択

と位置情報URLが入力されます。

- 位置情報を表示する：「位置情報表示」を選択
- 付加を中止する：「いいえ」を選択
- 位置情報URLも本文の文字数に含まれます。

おしらせ

●電話帳データに位置情報を付加するときは、位置情報登録済みの電話帳データから位置情報を取得することはできません。

電話帳や自局番号の位置情報を利用する

例 FOMA端末電話帳に登録した位置情報を利用するとき

1 電話帳を検索▶電話帳データを選ぶ▶(Menu)[0]

- 電話帳詳細画面から操作する：位置情報を選ぶ▶●
- 自局番号に登録した位置情報を利用する：自局番号の詳細画面で位置情報を選ぶ▶●

2 位置情報メニューから機能を選択

- 操作方法は「自分のいる場所を確認する」の操作3と同じです。☛P295
ただし、電話帳登録はできません。

メールの位置情報URLを利用する

メールの本文中の先頭にが付いている位置情報URLを利用して、iモードに接続し地図を表示できます。

1 メールを表示▶位置情報URLを選択▶「はい」を選択

- 地図表示後にiエリアを使って周辺情報を調べることができます。iエリアについての詳細はドコモのホームページをご覧ください。

サイトに位置情報を送信する

サイトに位置情報送信用のリンク項目があるとき、リンク項目を選択して位置情報をサイトに送信できます。

1 サイトを表示▶位置情報送信用のリンク項目を選択

2 位置情報を取得

- 操作方法は「メール、電話帳、自局番号に位置情報を付加する」の操作2～3と同じです。

サイトやトルカの位置情報を利用する

サイトや画面メモ、メッセージR/F、トルカのリンク項目に位置情報（住所情報）が付加されている場合、リンク項目を選択して位置情報を利用できます。

1 サイトや画面メモ、メッセージR/F、トルカを表示▶位置情報を選択

2 メニュー項目を選択

- **地図を見る：「地図を見る」を選択▶●**
- **GPS対応iアプリを利用する：「対応iアプリを利用」を選択▶●▶iアプリを選択**
- **iモードメールに貼り付ける：「メール貼り付け」を選択▶●**

測位時のモードと音やイルミネーションを設定する

測位モードを設定する　測位モード設定

・標準モードでは短い時間で測位することを優先します。
・品質重視モードでは時間をかけて測位します。その結果、標準モードより精度が上がる場合があります。

お買い上げ時　標準モード

例 現在地確認の測位モードを設定するとき

1 Menu 6 9 4 2

■ **位置提供の測位モードを設定する：**
Menu 6 9 6 2

■ **現在地通知の測位モードを設定する：**
Menu 6 9 5 2 2

2 **1～2のいずれかを押す**

測位時の音やイルミネーションを設定する　測位動作設定

現在地確認、位置提供、現在地通知の測位時の音、バイブレータ、イルミネーションの動作を設定します。
・本機能の設定内容は、音の設定（☛P125）、バイブレータ設定（☛P127）、イルミネーション設定（☛P146）にもそれぞれ反映されます。
・位置提供の測位動作設定は、サービスごとの利用設定が「許可」の場合と「毎回確認」の場合について設定します。

お買い上げ時
● 現在地確認
鳴動音選択：OFF
バイブレータ設定：パターンA
鳴動時間：10秒
イルミネーション設定：点灯／スカイ
● 位置提供
鳴動音選択：メロディ／パターン5
バイブレータ設定：パターンC
鳴動時間：10秒
イルミネーション設定：点灯／レモン
● 現在地通知
鳴動音選択：メロディ／パターン5
バイブレータ設定：パターンB
鳴動時間：10秒
イルミネーション設定：点灯／ピーチ

例 現在地確認の測位動作を設定するとき

1 Menu 6 9 4 3

■ **位置提供の測位動作を設定する：**
Menu 6 9 6 5 ▶ 1～2

■ **現在地通知の測位動作を設定する：**
Menu 6 9 5 2 3

2 **各項目を選択して設定▶ⓜを押す**

鳴動音選択：
「メロディ」を選択し、着信音を設定します。
・選択時にメロディを再生して確認するには☛P122

バイブレータ設定：
振動を設定します。

鳴動時間（秒）：
音などを鳴動させる時間を設定します（位置提供／確認では0～20秒、それ以外では0～30秒）。

イルミネーション設定：
決定キーの照明の点灯パターンと点灯色を設定します。
・「メロディ連動」は選択できません。また、位置提供では「OFF」は選択できません。

おしらせ

● 鳴動音、バイブレータを設定しても、現在地確認で測位結果からリトライするときは鳴動しません。
● 音声電話／テレビ電話／プッシュトークの発信中、通話／通信中、着信中は、GPS機能の鳴動音、バイブレータは鳴動しません。発信中および通話／通信中の場合は、受話口から「ピピッピピッ」という音が鳴ります。

GPS機能のご利用について

■ **GPS機能の利用について**
・GPS機能のご利用にあたっては、iモードのご契約が必要となる場合があります。

■ **測位について**
・GPSは米国国防総省により運営されておりますので、米国の国防上の都合により、GPSの電波の状態がコントロール（精度の劣化、電波の停止など）されることがあります。
・GPSは人工衛星からの電波を利用しているため、次の条件では、電波を受信できない、または受信しにくい状況が発生しますのでご注意ください。
・建物の中や直下
・地下やトンネル、地中、水中
・かばんや箱の中　・ビル街や住宅密集地
・密集した樹木の中や下　・高圧線の近く

・自動車、電車などの車内
・大雨、雪などの悪天候
・携帯電話の周囲に障害物（人や物）があるとき
・携帯電話の画面、キー、マイクやスピーカー周辺を手で覆い隠すように持っているとき

このような場合、得られる位置情報の誤差が300m以上になる場合があります。

・GPSの人工衛星は高度約20000kmの衛星軌道上に約24個あり、それぞれが約12時間で地球を一周しています。そのため同じ使用環境であっても日時が異なれば、電波の受信状態が異なり、位置情報に大きな誤差を生じたり、測位できなくなることがありますので、あらかじめご了承ください。

■ 他の機能利用中やロック中の利用について

・以下の場合はGPS機能（現在地確認、位置提供、現在地通知）は利用できません。
・オールロック中※1　・おまかせロック中※1
・PIMロック中※1　・セルフモード中
・赤外線通信／iC通信中
・他の機能による測位中
・FOMAカードを挿入していないとき
・FOMAカードがロックされているとき
・ソフトウェア更新中
・パターンデータ更新中

※1：位置提供の要求を受けたときは、操作および位置情報の送信が可能です。

・iアプリの通信中は、位置提供は行われません。
・お預かりセンターに接続中は現在地確認、現在地通知は行えません。

■ その他

・FOMA端末の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因（電池切れを含む）によって、測位（通信）結果の確認等の機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・FOMA端末は、航空機、車両、人などの航法装置として使用できません。そのため、位置情報を利用して航法を行うことによる損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・FOMA端末は、高精度の測量用GPSとしては使用できません。そのため、位置の誤差による損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。